

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（越谷市・草加市）】



地域の皆様と共に！

自立と誇りある
日本をつくります



日本の将来のために～アフリカ外交の目的と展望～

※活動報告 ブルンジ共和国訪問を交えて

※きかわだひとしを応援する会 入会のご案内など

きかわだステーション



第 23 号

きかわだひとしFBはこちら！友達募集中！↑↑↑
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

日本の将来のために～アフリカ外交の目的と展望～

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。

私は、現在、外務委員会に所属しており、国会で、日本外交に関わる分野を担当しています。今年前半、日本外交にとって、とても重要な会議が開催されました。第 5 回アフリカ開発会議です。6 月 1 日から 3 日まで横浜で開催され、アフリカ 51 か国から、国家元首や閣僚の他、国際機関や地域機関、NGO の代表など、4,500 人以上が参加した、とても大きな国際会議でした。このアフリカ開発会議は、平成 5 年以降、日本政府が主導し、国連本部、国連開発計画、アフリカ連合委員会及び世界銀行と共同で、5 年に 1 度、開催しています。開催の主な目的は、アフリカ各国の経済成長促進のために、効果的なインフラ整備、技術支援、人材育成支援などを検討することです。

今回の会議では、日本から、今後 5 年間で、ODA 約 1.4 兆円を含む最大約 3.2 兆円の官民によるアフリカの成長を支援する基本方針が決定されました。このことについて、直後の報道で、景気回復、震災復興など、国内問題も山積しているのに、アフリカに多額のお金を使うことは無駄遣いではないかとの意見も出されていました。

しかし、私は、日本にとって、アフリカとの外交関係を深めることは、将来に向けて、とても重要だと考えています。国際社会では、アフリカ開発支援に対し、国家間競争が過熱しています。欧米はもちろん、中国も積極的に乗り出し、影響力を高めようと必死です。その大きな理由の 1 つが、資源の獲得です。下記に掲載しました表 1 をご覧ください。これは、現在予測されるアフリカに眠る資源を表しています。

【未開発の資源に期待が集まる】

私たちの生活に欠かせない、石油や天然ガス、レアメタルなど、アフリカ大陸には、たくさんの資源があります。日本は、資源をほぼ全て輸入に頼る国です。子どもたち、そして、その先の世代の日本人が、安心して暮らしていくためには、将来に向けて、未開発の資源国に積極的に関与し、長期的に資源を確保する必要があります。だからこそ、アフリカ外交に、日本はより積極的に取り組まなければなりません。

では、アフリカ側の立場で考えるとどうでしょうか。資源だけよこせと言われても、義理も無い国のために、協力してくれるはずがありません。外交は、近所付き合いと同じで日ごろのお付き合いがとても大切です。アフリカが何に困っているのか、日頃から交流を重ね、信頼関係を構築していかなければなりません。

→裏面につづく

表1 アフリカ資源の賦存状況

平成21年10月21日 資源エネルギー庁「アフリカの鉱物資源の重要性と我が国の取組み」より



日本の将来のために～アフリカ外交の目的と展望～

※活動報告 ブルンジ共和国訪問を交えて

【最後の巨大市場としての魅力】

資源のほかに、アフリカに注目が集まる、もう1つの理由があります。現在、アフリカの総人口は、約10億人にのぼります。世界銀行によると、近い将来には18億人に達するとも推計されています。内戦等の社会的な混乱も終息し、先進国からの支援の下、資源開発などにより、多くの国が高い経済成長を遂げ始めています。大きな可能性を秘めた経済市場は、とても魅力的です。私は、先日、日本アフリカ議員友好連盟の代表として、東アフリカ地域にある、ブルンジ共和国を訪問してきました。実際にブルンジ共和国の方たちと交流してみて感じたことは、戦後復興期の日本に似た「前向きさ」でした。長きに渡る内戦で、何も無くなってしまったが、頑張れば、明るい未来が待っていると信じていることがわかりました。しかし、インフラも整っていませんし、教育水準も高くありません。復興による経済成長に伴って、大きな需要が生まれることは確かです。アフリカの成長を取り込むことが大変重要であることを、現地で強く感じました。



ンクルンジザ大統領との会談

【国益のための戦略的なODAの実施】

日本のアフリカ支援は、各国から高い評価を得ています。自国のことばかりでなく、お互いに成長、発展できる関係をつくることを目指しているからです。ブルンジ共和国でも同様に、例えば、日本の支援により造られた道路は、水はけもよく、舗装状態も良好で、感動したブルンジ政府は、その道路に「日本大通り」と名前を付け、自主的にネームプレートを設置してくれています。工事に際して、全て自前で行うのではなく、現地の皆さんの意見を聴き、共に手を携え、造り上げた道路だからこそその評価です。



内戦からの復興事業の視察

日本のODAは、ばら撒きであるとか、無駄な箱ものばかり造っていると批判があります。しかし、現在は、将来的に国益にかなうかどうかをしっかりと判断し、実施されているものも多いです。とは言うものの、まだまだ精査が必要であることは確かですので、私たち、国会議員が、しっかり見極め、予算編成しなければなりません。

アフリカには、54か国もの国があります。アジアは48か国ですから、世界の中で、いかにアフリカの国が多いかがわかります。このことは、オリンピック開催国の決定や、国連の非常任理事国の選出など、国際的な議論の場などにおいて、アフリカの影響力がとても大きいことも表しています。アフリカが日本に友好的になってくれることで、国際社会での日本の立ち位置が有利になることも忘れてはなりません。

以上のように、アフリカとの外交関係を深めることは、日本にとって大変重要です。しかし、限られた国家予算の下で、交流を深めるためには、まめな情報収集と、細くとも継続した友好関係の維持が必要です。実際にアフリカを訪問した経験を、来年度の外交予算の議論の中でしっかり生かしていこうと思います。

平成25年9月吉日 自由民主党衆議院議員

黄川田仁志

～一緒に日本の政治を考え、行動してみませんか？～

きかわだひとし後援会 入会のご案内

きかわだひとしの政治理念及び活動に共感し、応援していただける方を募集しております。越谷市または草加市にお住まいの方なら、どなたでもご入会いただけます。**入会金・年会費は不要**です。会員の皆様には、活動報告等をお届けします。入会を希望される方は、恐れ入りますが、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



一緒に「自立」と「誇り」ある日本を創ろう！ **きかわだひとし後援会**

〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷 2-8-31 Tel 048-962-8005 Fax 048-962-7999

Mail : info@kikawadahitoshi.jp HP : <http://www.kikawadahitoshi.jp>

Blog : <http://ameblo.jp/kikawadahitoshi/> (Ameba 政治家ブログ)

ボランティア大歓迎

きかわだひとしの活動をお手伝いいただける方を募集！

カンパ募集しております！

サラリーマン出身のきかわだひとしの政治活動拡大にご協力を！

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員。東京理科大学、米州大学大学院修了。松下政経塾出身。元環境コンサルタント。昭和45年生まれ。趣味は剣道、空手、野球、落語。現在、外務、法務、震災復興特別各委員会所属。自民党青年局長。